

自分の気持ちを伝えるには、デジタルな道具を使ってもいいのではないかと考えます。だから、「LINE」や「メール」でも十分に気持ちは伝えることができると思います。

現在ほとんどの人がパソコンやタブレット携帯電話などの端末を使って毎日を過ごしていると思います。文字を書いたりするよりも圧倒的にデジタル機器を使うことになじんでいると思います。

文末の「思います」は自分の考えだけ。自分が思っているだけでは「根拠」がうすいので、はっきりとした「根拠」を示したほうが読み手に納得させる文章になる。

『入れる文章の例』  
総務省が令和4年度のデジタル活用について調査した結果、国民の「モバイル端末の保有率」が97.3%となっており、保有率は高いということがわかっていきます。

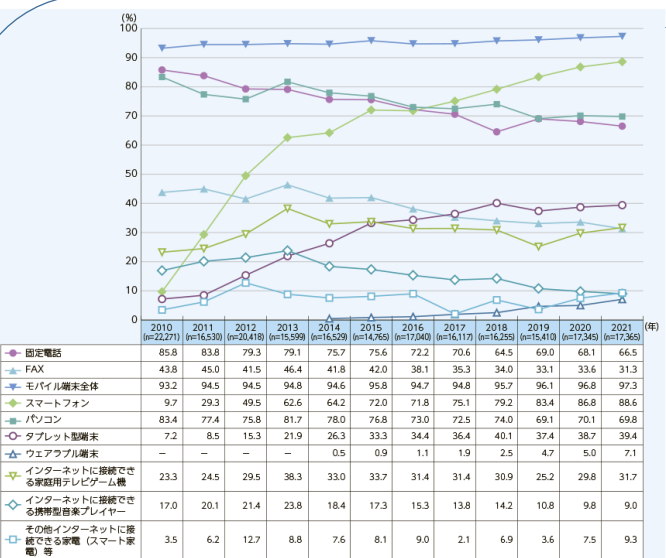
自分の立場をはっきりさせている。思いを伝えるのに「デジタル」は有効であるという意見をまず述べている点は、良い書き方である。

## 根拠

- 第8節 デジタル活用の動向
- 1 国民生活におけるデジタル活用の動向
- (1) 総論
- ア 情報通信機器の保有状況

デジタルを活用する際に必要となるインターネットなどに接続するための端末について、2021年の情報通信機器の世帯保有率は、「モバイル端末全体」で97.3%であり、その内数である「スマートフォン」は83.6%、パソコンは69.8%となっている（図表3-8-1-1）。

（令和4年度 総務省）



文章を作るときはなじんだものを使っ  
た方が気持ちのこもった文を書くこと  
ができるのではないかと思います。

「反論」に対する意見を入れた方が、  
説得力がある

デジタルの文章はすぐに直すことが  
できます。紙に書いて消しゴムで直すこ  
とで紙が汚れるのが苦手な人もいるの  
で、そういうことを気にすることなくで  
きるデジタルは良い。「LINE」や「メ  
ール」は変換ボタンを押せば漢字などが  
すぐに出てくるので誤字などの心配も  
少ないです。送るのもボタン一つなの  
とても便利です。

双括法にするとより自分の考えが読者に  
アピールできるので、最後にもう一度考え  
を書き入れる。

だから、私は自分の気持ちを伝える  
のに、「LINE」や「メール」を使  
用することに賛成です。

☆「反論」に対する意見を文章中に入れること  
により、説得力を増すことを確認する。

『なじんだものを使うという考えには、鉛筆  
や紙に書く方がなじむという人もいる』とい  
う「反論」がありそうだと想定し、それに関  
する意見を書き入れる。

アンケート結果やインタビューなどで仕入  
れた意見・考えや図書やインターネットなど  
で調べたものが確かな根拠になることをおさ  
える。

後日アンケートの結果から

根拠が自分の考えだけ。  
アンケートの結果からそう思うという自分以  
外の考えを「根拠」としたい。

## LINE を使う理由 2年生アンケート結果より

- ・簡単に送れるから
- ・LINE だと時間をかけず返事ができるから
- ・よく使うから
- ・簡単に気持ちが表せるから
- ・簡単そう
- ・1番身近にあるものだし、写真や絵文字などと文字を使って表すことができる LINE が私にとって1番伝えやすいかなと思ったから
- ・早く簡単にできるから
- ・面白い文字とかスタンプが多いから
- ・持っている人が多い
- ・使っていて一番使いやすいから
- ・楽にできる
- ・伝えたいことをすぐに伝えられる
- ・間違えたときにすぐ消せる
- ・簡単に自分の気持ちを書いて、伝えることができるから
- ・書くより文字を打った方が楽
- ・送るのが簡単だし、使い慣れている
- ・文字で簡単に気持ちを表現できて相手に伝わるから
- ・自分の気持ちを文字で打つだけだから
- ・簡単に早くできる
- ・簡単にするに連絡することができるから
- ・楽に送ることができるから
- ・絵文字なども使えるし、文章をしっかり考えられるから
- ・簡単に送信できるから
- ・手紙よりきれいに見やすい字になるから
- ・早いし楽
- ・伝えやすいから